

令和3年度 英語学習実施状況について

金沢市立木曳野小学校

①小学6年生 英語学習についてのアンケート(令和4年1月実施) (%)

		そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	そう思わない	無回答
問1	英語の勉強が好きだ。	30.6	36.4	22.3	10.7	0
問2	英語の勉強は大切だ。	72.7	24.0	2.5	0.8	0
問3	ショートタイムの時間は英語の勉強に役立っている。	38.8	47.9	11.6	0.8	0.8
問4	英語の授業の内容がわかる。	28.9	48.8	19.8	2.5	0
問5	英語で先生や友達に質問することができる。	20.7	52.9	20.7	5.8	0.0
問6	先生や友達の英語の質問に英語で答えることができる。	20.7	57.0	15.7	5.8	0.8
問7	アルファベットの大文字が書ける。	85.1	7.4	5.8	0.8	0.8
問8	アルファベットの小文字が書ける。	81.8	10.7	5.0	1.7	0.8
問9	教科書やピクチャーディクショナリーの単語や英文を書き写すことができる。	81.0	13.2	5.8	0.0	0.0
問10	教科書の単語や英文を読むことができる。	41.3	40.5	14.0	3.3	0.8

②指導改善の具体策(令和4年2月実施「英語教育に関する報告書」より)

- ・ 中学校の英語の学習とのつながりを意識して、指導することを心がける。
- ・ 毎時間、単元のゴールを児童と共有するとともに、ふりかえりを充実させ、児童にフィードバックしていく。
- ・ 児童の理解度を確認するとともに楽しく能動的な英語学習となるように、モニタリングやペア活動を取り入れ、児童の実態や興味・関心に応じた支援や指導を行う。

③学校関係者評価

- ・ 英語教室などの習い事に行ける子はいいが、行けない子は難しい。
- ・ 幼稚園でも外国の先生が月3～4回来て英語とふれあう機会をつくっているが、幼稚園児でも英語教室に行っている園児と行ってない園児でレベルが違う。
- ・ どの児童にターゲットを合わせるのかが難しい。低い児童に合わせると、分かる児童が暇になり、高い児童に合わせると、分からない児童が落ちてしまう。
- ・ 10年以上前から金沢市は英語特区になっているが、大人の英語力の評価(子供のことのものがどういかにされているか)が知りたい。
- ・ 帰国子女も使わないと忘れてしまう。普段から使う環境が大事である。